

エコなくらし

地球や人に優しいまちに

第19回 「千曲川流域レジ袋削減推進協議会」スタート!

私たち一人あたりが使用するレジ袋の枚数は年間約300枚、飯山市の人口は約25,000人です。単純に計算しても300枚×25,000人で年間約750万枚のレジ袋が市内で使用されていることになります。持ち帰ったレジ袋は再利用される場合もありますが、ごみとして捨てられる場合も少なくありません。

このような状況を背景として、35の市民団体、10の事業者、飯山市から佐久市までの9市4町1村による「千曲川流域レジ袋削減推進協議会」が9月28日に設立されました。

千曲川や、その支流を抱く山々の豊かな自然を次世代に残したい! そのためには身近な活動から…千曲川流域の市民、事業者、行政がスクラムを組んで「不要なレジ袋はもらわない」運動を展開していきます。

レジ袋の削減は、環境に優しい生活スタイルに変える第一歩。皆さんも尝试してみませんか? 「レジ袋いりません!」



(協議会キャラクター)
・マイバッグもつ蔵(手前)
・バイバイれじ太(奥)

エコなくらしの一工夫 ⑤

『残り少なくなったマヨネーズで自家製ドレッシング』

マヨネーズを最後まで使いきるのはなかなか大変。でも、簡単な方法でおいしく最後まで使いきる方法があるんです。

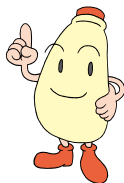
●作り方

①しぼり出せなくなったマヨネーズの容器に、サラダ油・酢(ワインビネガー)・マスタードを入れて振ります。

②自家製ドレッシングの完成!

●分量の目安

- ・マヨネーズ…絞りがなくなった分量
- ・サラダ油…大さじ4
- ・酢またはワインビネガー…大さじ2
- ・マスタード(お好みで)…小さじ1



これなら最後まで使いきることができます。

「ムダなくおいしく最後まで」楽しみながらできる小さなエコがここにもありました。

「エコなくらし」へのご意見をお寄せください

市民環境課生活環境係 ☎62-3111 内線192

わが家の人気者

太田地区
2歳9か月
No.283

おおぐち
大口 芯くん



△左上は長女の乃杏(のあん)ちゃん、中央上は長兄の生夢(いくむ)くん、左下は次女の空紺(あこ)ちゃん。

最近、「積み上げる」ことに夢中になっている芯くん。積み木以外の物も、手につかめるものは何でも積み上げます。戦隊シリーズのヒーローになりつて遊ぶことが好きで、ときには姉の乃杏ちゃんが悪役になることも。家族からは「アイドル」として可愛がられています。その一方、保育園ではいつもニコニコして「癒し系」と言われています。

(雅樹さん、幸子さんの次男)

このコーナーに出てみませんか?

「わが家の人気者」に登場していただける2〜3歳ぐらいのお子さんとお母さんを募集しています。お問い合わせは市役所庶務課秘書広報係までご連絡を! ☎62-3111 内線307

飯山市美術館情報

『五郷分校の作家たち』

『廃校をアトリエとした7年』
11月3日(火)まで開催中



△『五郷分校の作家たち』展示作品
(瀬島匠さんの作品)

旧五郷分校(現・五郷研修館)を7年間にわたってアトリエとして使用している、県外在住の3人の美術家(瀬島匠さん、内田寛さん、卓三さん)の作品展です。

- 入館料: 大人300円、市内の小・中学生は入館無料(引率、同伴の方を含む)。
- 開館時間: 午前9時~午後5時
- 休館日: 毎週月曜日
(11月2日は開館します)
- お問い合わせ: 飯山市美術館 ☎62-1501

編集後記

▼表紙のクイズ、皆さんはわかりましたか。本当に間近に迫ってきた新幹線開通。1年前と比較しても、駅周辺の街並みが大きく変わっていることがおわかりいただけたのではないのでしょうか。普段、あちこちで目にする工事が、全体で見ると新幹線の走る軌道でつながっているのがよくわかります。5年後の開業に向け、更に道路工事、駅舎の建設なども始まり、日一日と進められる新幹線工事や駅周辺整備。見慣れた風景が変わる寂しさもありますが、新しい街に生まれ変わっていく飯山の歴史の大きな一ページを守っていきたいですね。二ノ宮